



〒157-0067 東京都世田谷区喜多見4丁目20番1号 TEL 03-3417-4971(代)

E-mail: dai131@setagaya.ed.jp

<http://school.setagaya.ed.jp/tkitami/>

## 「瞬発力」は得意でも、「ボール投げ」は苦手？

校長 紺谷 祥一

「令和5年度 児童・生徒体力・運動能力、生活・運動習慣等調査」の結果が学校に届きました。数値について都や全国の平均値と並べて俯瞰すると、学年共通に「得意」と「苦手」を捉えることができます。特に「筋パワー」と呼ばれる瞬発力の指標となる「立ち幅とび」は総じて数値が高く、その一方で持久力には課題がある様子が「20mシャトルラン」からわかります。また、体の柔軟性をみることのできる「長座体前屈」や、瞬発力に加えて運動を調整する能力である「巧緻性(こうちせい)」の指標となる「ハンドボール投げ」にも本校生徒の特性がわかります。健康で丈夫な身体は、かけがえのないもの。引き続き健康の維持と体力の増進に努めながら、将来の夢に向かって歩みを進める姿を応援します。(網掛けについて：都や全国の数値と比較して 青は上回るもの、黄は下回るもの)

		握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (回)	20mシャトル ラン(回)	50m走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ハンドボール 投げ(m)	総合得点
1 年 男	喜多見中	22.7	22.9	40.7	47.9	59.5	8.6	184.0	15.2	31.7
	東京都	23.6	23.2	39.4	48.7	64.3	8.6	181.0	17.4	32.7
	全国	24.6	24.5	40.3	49.5	73.1	8.4	181.0	18.7	35.5
2 年 男	喜多見中	27.3	27.0	47.9	52.8	75.2	8.0	209.0	19.0	42.2
	東京都	28.9	25.9	43.2	51.8	77.9	7.9	198.3	20.4	40.9
	全国	30.1	28.4	44.0	53.1	90.8	7.8	197.7	21.5	44.7
3 年 男	喜多見中	33.1	29.2	45.3	54.5	85.6	7.5	223.3	21.8	48.0
	東京都	33.4	28.0	46.5	54.4	84.9	7.5	211.6	23.0	47.4
	全国	35.4	30.5	47.1	56.1	97.7	7.4	212.4	24.1	51.6
1 年 女	喜多見中	19.8	20.6	43.3	43.0	43.0	9.2	165.9	9.6	40.9
	東京都	21.1	20.2	43.4	44.7	44.5	9.2	162.8	10.7	41.9
	全国	21.9	21.1	43.7	45.5	53.4	9.0	165.0	11.9	45.4
2 年 女	喜多見中	21.3	21.0	46.4	44.6	48.6	8.9	167.6	11.2	45.4
	東京都	22.9	22.0	45.6	45.9	50.3	8.9	167.4	12.1	46.8
	全国	24.4	23.7	46.6	47.0	61.9	8.7	170.7	13.5	51.4
3 年 女	喜多見中	24.5	24.9	48.9	46.9	55.8	8.6	181.6	12.1	52.1
	東京都	24.1	23.0	47.2	46.6	50.7	8.8	169.4	13.1	49.2
	全国	25.5	24.8	48.4	48.0	60.7	8.6	174.8	14.4	54.0

## 保健体育科主任 小柴 なぎさ から一言メモ

私が喜多見中学校に赴任して感じたことは、「体育の授業が好きな生徒が多い」ということです。とくにバレーボールやバスケットボールのような球技の授業は、みんなでルールを守りながら、協力して楽しもうという姿を強く感じました。しかし体力テストの結果を見てみると、全身を使ってボールを投げる動きは、普段の生活では得られない体の使い方なため、授業内だけでは向上するのは難しいと感じます。「運動は好き、運動が楽しい」という気持ちを大事にしつつも、「身のこなし方でどのように変わることができるのか」という思考をもつことが必要です。「動いて考える体育」という視点で繰り返し体を動かすことで技術向上につながると感じます。ボールをどのように投げると投げやすいのか、走るときには何を意識すると走りやすくなるのか、など授業の中で運動のコツを一緒に考え、実践していきたいと思います。

## 1年生の様子から（漆沢 伸一）

2月も終わろうとしています。1年生として学校に登校するのはおよそ20日となりました。以前朝礼で、今やらなければならないことを、今やめようというお話をしました。2年生になると今よりもやることは増えます。責任も増えます。だからこそ、今やらなければならないことに取り組んでほしいのです。今やらなければならないこと、それは、「時間を大切にする」、「あいさつをする」、「提出期限を守る」、「集中して授業に取り組む」、そして、「仲間を大切にする」ということです。どれも学校で生活する上で基本となることです。家庭でもぜひ話題にしてもらいたいと思っています。

今月も多くの活動を行いました。「学習成果展覧会」「日本語 味噌について」「ESAT-J」、そして「職業調べ発表会」。様々な活動を通して、着実に力を身につけていることが感じられます。

### 【「職業調べ」クラス代表発表会】

◎ 3月9日（土）2校時（9時50分から10時40分）会場：体育館

（各クラスからの代表生徒が、自分で調べた職業についてレポートします。ぜひご来校ください。）

## 2年生の様子から（村上 正樹）

### 進むべき道

2年生の3学期は「3年生の0学期」と考えると進路学習では伝えていきます。校外学習が終わり、少し落ち着きを取り戻したかと思えば、3年生になるまであと約1カ月。皆さん、3年生への準備は進んでいますか？

進路学習では高校受験の仕組みや進路に関する基本的な知識について学習を進めました。これからも自分自身と向き合い、進むべき道について考えて行くことになります。1年後の自分が納得した進路を歩んでいけるように、学校見学を進めたり自分に合った学習方法を見つけたりするなど、一人一人が自分の目標に向かって挑戦するために、学年全員で互いに高め合い乗り越えていくことが必要です。

3年生になればすぐに運動会や修学旅行が待っており、慌ただしくなることが想像されます。2年生の残り少ない時間を3年生への準備期間と考えて、日々の生活をもう一度をもう一度見直し、まずは今できるところから精一杯、取り組んでいきましょう。

## 3年生の様子から（崎 涼太）

### 走り切る

3年生の2月は受験一色の月となりました。推薦入試や私立受験は試験が早いので、進路が早く決まった人、この学校通信が発行されている時も結果を待っている人と様々です。ただ、共通して言えることはみんな自分の将来や進路選択に本気で向き合っていたということです。実は緊張しているのに友達の前では頑張っているつもり振舞おうとしている人、休み時間も参考書を開き、一生懸命学習に励んでいる人など3年生のみなさんの思いやりや「本気の姿」をたくさん見ることができた2月でした。どのような結果でも自分の未来のために費やした時間や努力は必ず3年生の力となるはずですよ。

また、いよいよ来月は卒業式です。卒業式は正式には「卒業証書授与式」です。つまり、3年生が中学校3年間を全力で努力し、成長した証を受け取る式典です。主役は3年生です。素晴らしい卒業式を迎えるために、「笑顔で卒業実行委員会」が立ち上がりました。残すところ20日を切った仲間との日々をより充実して、より思い出深くするために頑張っています。最後まで「信頼あるつながり」を忘れずに走り切りましょう。

### わたしの 授業

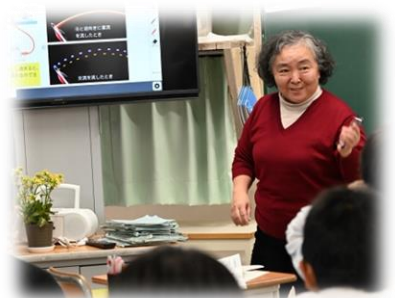
今月号は佐藤先生の育休代替として1月に着任した 小笠原 一恵 先生（2年生副担任、理科担当）の授業紹介です。『世田谷区内だけでも15校くらいは教壇に立っていますね』と、大ベテランの小笠原先生。理科の「本質」に迫る先生の一言、そして各回の授業を大切に！

「はじめまして」のあいさつの後、理科という教科の紹介として“理”の訓読み、と理の字を含む熟語について生徒たちに考えてもらっています。定理・原理・理解・理由…色々ありますが、意外なところでは“料理”がありますね。料理は手順が大事です。野菜などは洗う・切る・煮る・味をつける等、順序立ててやらないと失敗します。ちゃんと筋道があるのです。“理”の訓読みである“ことわり”はまさに物事の筋道のことです。自然界の色々なものを見て、“なぜ？”と理由を考え、観察や測定をして、得られたものを整理し、原理を見つけ本質を理解していきます。原理を使ってこれから起こることを推理するのが理科の本質だと考えて授業しています。

先ずは、身の周りの事に“なぜ？”と感じてもらいたいと思っています。そして授業を通じて探求し、色々頭を働かせ、手も動かして、実際に試して“あ、なるほど”と感じてもらえれば、確かな知識が得られるはずです。確かな知識は使っていくことで“知恵”になります。

また、理科では視点の切り替えも大事です。大きく見る、細かく見る、横から見る、時間軸で見る、小单元ごとに変わってきますが、この切り替えを徐々に身に付けてもらえるように、授業で声掛けしています。

理にかなった生活はSDGsにもつながります。理科を通して学んだことを生かしてくださいね。







今号の「わたしのきたみち」は、岡田先輩（R. 4 卒）。—「自由にはそれ相応の責任が伴う」— 楽しいキャンパスライフにも厳しい現実があることについて、レポートいただきました。多様な進路を歩むたくましい先輩たちの声を参考に、自分の未来を描いてみよう！

みなさんこんにちは！令和四年度に喜多見中を卒業した岡田です。私は今、「東京都立産業技術高等専門学校荒川キャンパス」に通っており、自由で楽しいキャンパスライフをおくっています。今回の「私のきたみち」では私が通ってわかった高専という学校と高専を選んだ理由を紹介します。

令和五年の春から高専に通ってきましたが、この学校は本当に大学みたいだなと思いました。なぜなら高専には校則がほとんど無く、自由な学校だからです。服装、髪型、髪色、アクセサリなど、身なりの自由があったり、授業外ならスマホ、タブレット、P.C、ゲーム機、お菓子、などの持ち込みもOKだし、授業外の外出だってできたりします。しかし、自由の責任は大きく、学年末の各教科の評定で6割以上をとっていないと単位を落とされます。これは、定期テストで60点以上をとらないとアウトということになります。そして、必修教科の単位を落とすとそのまま留年してしまい、さらには、留年を2回するとそのまま退学になってしまいます。また、高専では提出物にはとことん厳しく、提出期限厳守で提出しないと評定を大きく下げることがあります。自由にはそれ相応の責任が伴うところも大学みたいだなと思いました。

そんな高専になぜ私は行こうとしたのか。個人的な感想ですが、大学受験のためだけに三年間普通科高校で授業を受けるのはもったいないと思ったからです。私は昔から勉強は大きが付くほど嫌いです。そんなに嫌いなことを三年間も続けるのは嫌だし、どうせなら自分の好きなことを学んでそれを職にしたいと考えました。それに高専は五年で卒業ですが、大きな企業に就職できたり、大卒に近い給料がもらえたりして、さらに、就職率はほとんど100%なのです。こんな好条件なら自分の将来やりたいことをやれる最も近い道になると思ったので私は高専に進学しました。

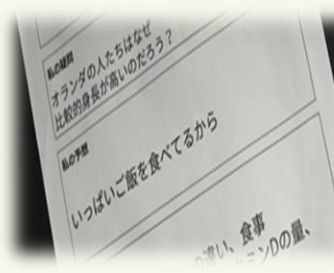
これまで、めちゃくちゃ高専を勧めてきましたが、結局はどれだけ学生時代を楽しめるかが学校を選ぶ一番の条件だと思います。学校は楽しむところなので自分にあった学校に進学することをお勧めします。それでも高専が気になる方はネットのホームページを見たり、学校説明会や体験授業、文化祭にも是非参加してみたりしてください。



## 学習成果展覧会・学校公開（2月5日～10日）

ご来校、ありがとうございました！

学習成果展覧会ならびに学校公開日にご来校いただき、ありがとうございました。本校の学習成果展覧会は、美術科、技術科、家庭科、国語科、社会科、理科、英語科など各教科の作品だけでなく、各学年の取組や美術部の作品、生徒会、保健給食委員会の取組の報告の他、喜多見小学校の児童の代表作品、喜多見児童館の活動報告、また、地域・保護者の皆様からの出品があるなど、非常に温かな雰囲気があるのが自慢です。生徒数が増えるにつれて、会場も手狭となりましたが、多くのご来校者に鑑賞いただきましたこと、心より感謝申し上げます。



## 第3回 不登校生徒等の保護者会のお知らせ

今学期の「不登校生徒等の保護者」には、心理カウンセラー・子ども相談室「モモの部屋」主宰等、著名な 内田 良子 先生をお招きし、ご助言や提案を皆さんで共有したいと存じます。また、校内外の体制や方針等についての説明のほか、保護者の皆様からのご要望やご不安な点等についても、引き続き伺います。有意義な時間となるよう努めますので、ご多用の折とは存じますが、ぜひご出席ください。

日 時 令和6年3月6日（水） 17時00分から（およそ90分程度）  
会 場 喜多見中学校 2階被服室  
ゲスト 心理カウンセラー・子ども相談室「モモの部屋」主宰 内田 良子 先生  
申込み 3月1日（金）までに電子回答または電話にて（2/14 発信すぐー参照）

◎喜多見小学校の児童保護者の方もどうぞご参加ください！



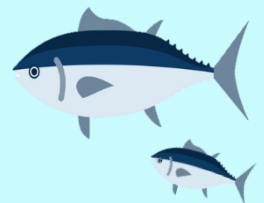
## 2月10日（土）「学校保健委員会」の報告

令和5年度の学校保健委員会を開催しました。今年度の学校保健委員会では給食の納品業者としてもお世話になっている中島食品(株)の方を講師としてお招きし、2学年生徒及び保護者を対象に「そうだ！魚を食べよう！」というテーマで講演をしていただきました。漁業の種類や方法など、普段の生活ではなかなか知ることのできない漁業についての話を聞き、漁業について理解を深め、もっと魚を食べようという意欲をもった生徒が多くいたようです。保護者の皆様のご来校、ありがとうございました。



### 【参加した2年生の声から】

- 今日の講演を通して、日本の漁業の現状について知ることができました。年々漁獲量が減少しているので、漁業に携わる人が増えるといいなと思います。まずは自分にもできるような魚を食べることから協力していきたいと思いました。
- 漁業について知る機会があまりなかったので、このような機会でも漁業について学ぶことができ、とても楽しかったです。特に増やす漁業(養殖)では1匹1匹にワクチンを接種していると聞いて、漁師さんというお仕事の大変さを知りました。今回の講演で「魚を食べる量が減っている」と聞いたので、わたしも日々の食事に魚を取り入れることを意識していこうと思います。
- 日本の農業と比べて漁業の産出額が1/8であることに驚きました。だんだんと日々の食生活が洋食化しているけれど、魚をたくさん食べて日本の漁業を守るとともに、健康を維持できるようにしたいです。魚を育てること一つとっても多くの人の思いが関わっているから、ありがたみをもって魚をいただきたいと思いました。



### お気軽に何でもご相談ください



進級や卒業を控え、新しい学級や生活に期待を感じる一方で、不安や悩みを抱えていませんか？ また、保護者の中にもお子様の心や身体、発達等について気になったり、思春期特有のお子様の言動について悩んだりしていないでしょうか。悩みを一人で抱えることなく、ぜひ、学校を頼ってください。原則、火曜日と木曜日にはスクールカウンセラーが勤務しています。また、本校では入学を予定されている児童の保護者の方を対象にもご相談を受け付けます。4月からのスムーズなお子様の生活に向けたサポートができれば幸いです。ご相談は、カウンセラー以外でも、担任はもちろん、副担任、教科担当教員も、また、副校長も、校長も対応します。まずは、お電話をお待ちしています！

### 3月の予定から

- 3月 1日（金）都立高校一次・分割前期学力検査合格発表  
 6日（水）3年生「SDGs学習会」於体育館 10:50-12:40  
 不登校等保護者会（17時00分から）  
 9日（土）土曜授業 都立高校分割後期・二次学力検査  
 机天板張替え作業保護者ボランティア 14:30 集合  
 11日（月）3年生「家計から学ぶ経済」各教室：9:50-12:40  
 （ジュニアアチーブメントより派遣教員による授業）  
 14日（木）都立高校分割後期・二次合格発表  
 19日（火）第42回卒業式  
 25日（月）修了式



### SDGsの現状について考える

日 時：3月6日（水）10:50-12:40

会 場：本校 体育館

講 師：東京農業大学 地域環境科学部 森林総合科学科

ご来校お待ちしております

教授 橋 隆一 様

◎ 3年生の卒業前講演会です。現2年生の職場体験でもお世話になっている橋先生。お話上手で、時間の経つのを忘れてしまいます！



### 3月の相談室の開室日

日	月	火	水	木	金	土
25	26	27	28	29	1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

【担当SC】□：都築 ○：高瀬

【場所】相談室は中央校舎1階 保健室の隣です

職員室：03-3417-4971

相談室直通ダイヤル  
03-3417-5372